

令和7年第1回伊丹市議会（定例会）
一般質問発言通告者順位表

令和7年2月26日通告

発言順位	議員名	発言予定日	発言予定時間
1	北原 速男	3月3日（月）	10時00分～10時50分
2	大津留 求	〃	10時50分～11時40分
3	高橋 あこ	〃	13時00分～13時50分
4	鈴木久美子	〃	13時50分～14時40分
5	永松 敏彦	〃	15時10分～16時00分
6	前田伸一郎	〃	16時00分～16時50分
7	新内 善雄	3月4日（火）	10時00分～10時50分
8	加柴 扶美	〃	10時50分～11時40分
9	原 直輝	〃	13時00分～13時50分
10	泊 照彦	〃	13時50分～14時40分
11	岸田真佐人	〃	15時10分～16時00分
12	松浦 晴美	〃	16時00分～16時50分
13	森 華奈子	3月5日（水）	10時00分～10時50分
14	山藺 有理	〃	10時50分～11時40分
15	保田 憲司	〃	13時00分～13時50分
16	川井田清香	〃	13時50分～14時40分
17	篠原 光宏	〃	15時10分～16時00分
18	加藤 光博	〃	16時00分～16時50分
19	鈴木 隆広	3月6日（木）	10時00分～10時50分
20	服部 好廣	〃	10時50分～11時40分
21	高塚 伴子	〃	13時00分～13時50分
22	大江ひろと	〃	13時50分～14時40分

※議事の都合により、発言日時が変更となることがありますのでご注意ください。

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 藤原伊丹市長に聞く	
(1) 20年間の市政運営を振り返って	
(2) 特に力を入れてきた施策は何か	
(3) 今後の伊丹のまちづくりにとって重要と考えることは何か	
2. 伊丹市行政の今後を担う組織や人材の育成とは何か	
方 式	☒ 総括方式 ☐ 一問一答方式
答弁を求める者	市長、担当部長

上記のとおり通告します。

令和7年2月25日

伊丹市議会議長 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 北原速男

発言通告書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1、統合新病院の整備状況と、近畿中央病院跡地活用について。	
土壌汚染対策	
近畿中央病院跡地への民間病院誘致の取組み	
第2回近畿中央病院の跡地活用に関する近隣住民説明会	
回復期病院誘致までの想定スケジュール	
2、市の玄関口、JR伊丹駅前のにぎわい創出とは。	
「演劇ホール跡は、エリア一帯の活性化に向けて、施設の有効活用を図ります」	
(2024年11月7日都市企業常任委員協議会の説明より)	
言葉の定義や、答弁の具体的イメージをお尋ねします。	
①にぎわい創出 ②民間活力によって行うことが最善	
③社会貢献も盛り込んだ仕様書、地域貢献できるような事業者を想定	
方 式	☒ 総括方式 ☐ 一問一答方式
答弁を求める者	市長、教育長、事業管理者、関係部長等

上記のとおり通告します。

2025年2月26日

伊丹市議会議長 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 おおつる 求

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 予算編成のあり方について市長に問う 予算規模は、過去最高を更新する 927 億円となりました。 骨格予算のはずですが、いかがなものか伺います。	
2. 部活動の地域移行について 部活動のスポーツや文化活動に触れる機会は保護者がお金で買うべき「サービス」なのか、それともすべての子どもたちに分け隔てなく保障されるべき「権利」なのか、伺います。	
3. 市立伊丹病院で起こった事案を通して、医療のあり方を考える	
方 式	☒ 総括方式 ☐ 一問一答方式
答弁を求める者	市長、教育長、病院事業管理者、担当部長など

上記のとおり通告します。

令和 7 年 2 月 25 日

伊丹市議会議長 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 高橋 あこ

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 高齢者等ごみ出し支援事業	
(1) ごみ出し支援事業をモデル事業として実施する目的	
(2) モデル地区の選定理由と事業費の内訳と事業内容	
(3) これまで地域で担ってきた支援活動や福祉サービスとの違い	
(4) ごみ捨て支援検討会からの提案書を反映した点	
(5) 継続的な高齢者等ごみ出し支援策とは	
2. 学校施設開放事業	
(1) 部活動の地域移行に伴う学校施設開放事業への影響	
(2) 開放時間外利用の可否を学校長が適切に判断できるのか	
(3) 今後の学校施設管理のあり方	
(4) 伊丹市立学校園施設の使用に係る実費徴収金納付要綱による徴収状況と納付する者の基準をどのように定めているのか	
3. 市営住宅等整備保全事業	
(1) 高齢者向け改造工事の進捗における課題	
(2) 伊丹市営住宅等整備計画における目標管理戸数の現状と計画の見直し	
(3) 入居申込書内「住宅に困っている理由①～⑦」の傾向	
(4) 過去の抽選倍率を公表することへの見解	
(5) 入居要件を満たさなくなった世帯への対応と退去状況	
方 式	☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式
答弁を求める者	市長・副市長・教育長・関係部長 等

上記のとおり通告します。

令和7年2月26日

伊丹市議会議長 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 鈴木 久美子

発 言 通 告 書

(質問)

発 言 の 要 旨	
1 国が実施するJ－A L E R Tに対する市の対応について	
・ 市民への情報伝達方法	
・ 市内全域のカバー率	
・ 今後の対象設備の対応	
2 高齢者日常生活支援事業（高齢者等ごみ出し支援事業）について	
・ 想定地域とは	
・ ごみの収集形態	
・ 事業費の内訳と事業内容	
・ 市内全域への対応の予定	
方 式	☒ 総括方式 ☐ 一問一答方式
答弁を求める者	関係部長

上記のとおり通告します。

2 0 2 5 年 2 月 2 6 日

伊丹市議会議長 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 永松 敏彦

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1、就労継続支援・就労移行支援事業の現状と展望について	
・ 就労継続 A 型・B 型、就労移行それぞれの事業の現状と展望	
・ 市内における工賃向上計画支援事業の実績及び今後の計画	
2、地域生活支援事業費等補助金の活用について	
・ 移動支援事業の利用者状況と今後の傾向	
・ 日常生活用具給付等事業の利用者状況と今後の展望	
3、将来的な文化芸術の担い手育成について	
・ 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業の実績	
・ 今後の文化・芸術鑑賞及び体験への支援の取組	
方 式	☒ 総括方式 ☐ 一問一答方式
答弁を求める者	市長、教育長、担当部長

上記のとおり通告します。

令和 7 年 2 月 25 日

伊丹市議会議員 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 前田 伸一郎

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 「学校施設体育館の空調」について	
(1) 学校施設開放の目的	
(2) 本市が考える空調設置の目的	
(3) 実費徴収金額及び免除対象を施設開放事業説明会後に改めた経緯	
(4) 実費徴収の必要性和金額設定根拠	
2. 「本市におけるセキュリティ対策」について	
(1) 情報セキュリティポリシー	
(2) オンライン申請の利用状況	
(3) サイバー攻撃への対策	
方 式	☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式
答弁を求める者	市長、副市長、教育長、各担当部長等

上記のとおり通告します。

令和 7年 2月26日
伊丹市議会議員 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 新内 善雄

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 統合新病院開院と近畿中央病院の跡地活用についての諸問題について	
① 阪神北圏域における医療需要と患者紹介状況	
② 病床稼働率を高めるための対策	
③ 在院日数短縮に伴う受け入れ先の確保の現状	
④ 病院の統合合併に向けた新病院の医師、看護師確保	
⑤ 近畿中央病院の跡地活用に伴う医療機関の誘致と地域住民が求める医療機関の乖離に対する今後の対応	
2. 住宅政策について	
① 家賃補助	
② 老朽化した市営住宅の入居状況と今後の対策	
③ 住生活基本法の趣旨から、市営住宅の建て替えについての本市の見解	
3. 2026年度実施に向けた「こども誰でも通園制度」の本市における進捗状況と諸課題について	
① 保育士、保育管理者以外に配置される適切な訓練を受けた職員とは、どのような訓練を受けた職員ですか	
② 質の評価はどのような基準を指標にしてどのような方法で評価されるのですか	
③ この事業を行うにあたり、市内の各施設において受け入れ対応可能な施設は1施設当たり何人程度をお考えですか	
④ 保育所入所にあたっては、慣らし保育を行い、通園開始になる対応をとられているが、この事業での入所時対応はどのようにしようとお考えですか	
方 式	☒ 総括方式 ☐ 一問一答方式
答弁を求める者	市長、事業管理者、担当部長

上記のとおり通告します。

2025 年 2月 26日

伊丹市議会議長 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 加柴 扶美

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 大阪・関西万博開幕1ヵ月前 本市の取組み	
・本市における機運醸成	
2. 教育タブレットに防災機能の拡充	
・現在使用している防災アプリ	
・タブレット内のアプリ選定	
・タブレット内に伊丹市防災情報の導入	
3. 食中毒対策	
・直近2年の本市における食中毒発生件数と原因	
・本市における啓発	
方 式	☒ 総括方式 ☐ 一問一答方式
答弁を求める者	市長 事業管理者及び関係部長

上記のとおり通告します。

令和7年 2月 26日

伊丹市議会議長 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 原 直輝

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 『過去最大となる一般会計 927 億円となる令和 7 年度当初予算の考え方に ついて藤原市長に伺う』	
4 月 13 日に伊丹市長選挙を控える中で、従来からの考え方では骨格予算と考 えられるところであるが、一般会計で 927 億円と過去最大となった令和 7 年度 の予算については、どのような考えのもとで編成されたのか。	
2. 『男性の更年期、職場や周りの理解が必要では』	
男性にも更年期障害があり、心身に様々な影響を与える事が近年、少しずつ 知られるようになってきた。それでも女性の更年期障害以上に職場の理解や 対応は進んでおらず、発症の要因や治療法を知らないままの男性は多く、理解 を深める取組が必要と考えるが、今後の対策は。	
3. 『少子化が進む中での本市の不妊に悩む女性や妊産婦への支援』	
次世代を担う全ての子どもたちの育ちを支える基礎的な経済的支援として、 児童手当の抜本的拡充が開始され、現在、出産等の経済的負担の軽減として、 出産費用の公的医療保険の適用に向け議論されている。本市においても、子ど もを産み育てるための支援が必要と考える。不妊治療に係る助成制度の拡充や	
方 式	☒ 総括方式 ☐ 一問一答方式
答弁を求める者	藤原市長、坂本副市長、太田教育長、各事業管理者、各部長

上記のとおり通告します。

令和 7 年 2 月 26 日

伊丹市議会議員 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 泊 照彦

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
妊産婦への支援について、どのように考え、どういったことに取り組むのか。	
4. 『GIGA スクール構想の推進に向けての問題点とは』	
市教育委員会は、ICT 支援員、教員が端末を確実に使用できるスキルの向上の	
取組等を含む GIGA スクール構想はどの程度定着していると考えているのか、他	
市で発生しているようなトラブルなど、本市ではどういった事象が発生してい	
るのか。	
5. 『効果的な情報発信に向けた LINE セグメント配信の導入検討』	
必要な情報を最少人員やグループだけに発信する LINE セグメント配信につい	
て、今後、伊丹市としてどのように進めていくのか。	
方 式	☒ 総括方式 ☐ 一問一答方式
答弁を求める者	藤原市長、坂本副市長、太田教育長、各事業管理者、各部長

上記のとおり通告します。

令和 7 年 2 月 26 日

伊丹市議会議長 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 泊 照彦

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1、教育長が打ち出している方向性について （1）ウェルビーイング （2）カラフルな教育 2、不登校について 3、学校のデジタル環境における現状と今後について 4、教職員の多忙化について	
方 式	総括方式
答弁を求める者	教育長、関係部長等

上記のとおり通告します。

2025 年 2 月 25 日

伊丹市議会議長 戸 田 龍 起 様

伊丹市議会議員 岸 田 真 佐 人

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 認知症の人に寄り添った地域社会の構築について	
① 認知症に関する知識及び認知症の人に関する理解を深める	
取り組み	
② 認知症の早期発見、早期診断、早期対応の取り組み	
③ ユマニチュード	
④ 地域における認知症ピアサポート環境の整備	
⑤ 認知症の方の徘徊、行方不明者対策	
2. 誰もが安心して働ける労働環境について	
① 女性職員の健康対策	
② メンタルヘルス対策	
方 式	☒ 総括方式 ☐ 一問一答方式
答弁を求める者	市長、各関係部長

上記のとおり通告します。

令和7年 2月 26日
伊丹市議会議員 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 松浦 晴美

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 部活動の地域移行について	
・文化部の地域移行の状況と今後の課題と対策	
・部活動地域移行の周知と協力依頼	
・学校における多様な地域クラブづくり	
2. 高齢者世帯へのサポートについて	
・高齢者世帯の現状把握と対策	
・高齢者の相談総合窓口	
・緊急通報システム(命のペンダント)	
方 式	☒ 総括方式 ☐ 一問一答方式
答弁を求める者	市長・副市長・教育長・関係部長

上記のとおり通告します。

令和7年 2月 26日

伊丹市議会議長 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 森 華奈子

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
■<u>持続可能な市営バスを目指して</u> ・人材確保策について	
■<u>伊丹市の広報について</u> ・広報伊丹のリニューアルについて	
方 式	☒ 総括方式 ☐ 一問一答方式
答弁を求める者	市長、教育長、事業管理者、担当部長など

上記のとおり通告します。

令和7年2月26日

伊丹市議会議長 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 やまぞの 有理

発言通告書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1、部活動の地域移行(地域クラブ活動)への課題	
・指導者の選定、研修	
・指導者のハラスメント防止に向けた取り組み	
2、伊丹市地域学校協働活動「土曜学習」のこれから	
・現状の課題と取り組み	
・子どもたちの学びを継続するために	
方 式	☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式
答弁を求める者	市長、教育長、担当部長等

上記のとおり通告します。

2025年2月26日

伊丹市議会議長 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 保田 憲司

発言通告書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 統合新病院整備事業について	
・藤原市長退任にあたり整備事業への思い	
・土壌汚染対策工事による開院時期等の見直し	
・市立伊丹病院経営強化プランの進捗状況と見直し	
・経営強化プラン対象期間中の収支計画への影響	
・統合新病院収支シミュレーションの見直し	
2. 庁舎内での弁当等販売について	
・食中毒発生と対応状況	
・食品衛生法に基づく営業許可を受けない無許可事業所の販売を認めていた経緯	
・弁当等販売事業者の出入り状況と今後の選定	
・飲食店ブース・キッチンカーの選定	
・食堂の必要性	
方 式	☒ 総括方式 ☐ 一問一答方式
答弁を求める者	市長・副市長・教育長・事業管理者・担当部長

上記のとおり通告します。

令和7年2月26日

伊丹市議会議長 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 川井田 清香

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1、住宅確保要配慮者への対応について	
・現在本市ではどのような支援を行っているのか	
・住居確保給付金の支給対象や支給品目の拡大とは、どのようなものか	
2、学校給食を通した食育の取り組みについて	
・食育の目指すものとは	
・中学校給食における有機食材の活用や食材に関する講義	
方 式	☒ 総括方式 ☐ 一問一答方式
答弁を求める者	関係部長

上記のとおり通告します。

令和7年2月26日

伊丹市議会議員 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 篠原 光宏

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 中学校部活動の地域移行について	
* 推進の進捗状況等	
* 今後の課題等	
2. 街路樹について	
* 現状	
* 今後の考え方	
方 式	☒ 総括方式 ☐ 一問一答方式
答弁を求める者	教育長・関係部長

上記のとおり通告します。

令和7年2月26日

伊丹市議会議長 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 加藤 光博

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
市民が問い合わせる窓口や電話等の対応において問題が起きていないか伺う	
市民が問い合わせを行う窓口や電話問い合わせ窓口において	
① 職員の対応品質維持・案内間違いへの対処方法	
② コンプライアンスを順守した対応	
③ 組織のガバナンス(管理体制)の構築	
が時代にあわせた市民目線で、適切に行えているか当局に伺います。	
市民から情報共有いただいた個別事例も含め、当局の見解を伺います。	
方 式	☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式
答弁を求める者	事業管理者、関係部長等

上記のとおり通告します。

令和7年2月26日

伊丹市議会議長 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 鈴木 隆広

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1, 政府が進める自治体の基幹20業務の情報システムの標準化・共通化および、「ガバメント・クラウド化」に関連して質問します	
①伊丹市におけるガバメント・クラウド導入による経費の見通しは	
②情報システム標準化・共通化により市の職員の業務は軽減されるのか	
③市民にとってメリットとデメリットは何か	
④個人情報保護の観点からどのようなリスクが考えられるか	
⑤政府が進める「ガバメント・クラウド」化方針をこのまま進めてよいのか	
2, 伊丹市下水道事業に「ウォーターPPP」を導入する検討が進められていますが	
①伊丹市下水道事業に「ウォーターPPP」は必要か。その理由は何か	
②レベル3.5とレベル4の違いは何か 国(国交省)はレベル4が望ましいとしているが、その理由は何か	
③レベル3.5は基本10年間であり、この間に事業者が撤退する場合はどうなるのか	
④伊丹市の下水道事業において蓄積された技術力は、事業を継続してこそ継承されるが、民間に10年以上にわたって移譲すると、技術の継承はどうなるか	
方 式	☒ 総括方式 ☐ 一問一答方式
答弁を求める者	市長、事業管理者、関係部長

上記のとおり通告します。

2025年 2月 26日

伊丹市議会議長 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 服部 好廣

発 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1. 遺贈寄付について	
① 令和 6 年度に受けた遺贈寄付の詳細	
② 過去の実績	
③ 遺贈寄付の市民へのアピール	
④ 遺贈寄付の可能性と今後の取り組み	
2. 学校給食について	
① 有機野菜給食の導入の成果	
② 有機野菜の調達と課題	
③ 中学校給食の無償化と小学校給食の無償化	
④ 市内有機農業の促進と県の支援	
方 式	☒ 総括方式 ☐ 一問一答方式
答弁を求める者	市長・教育長・担当部長

上記のとおり通告します。

令和 7 年 2 月 26 日

伊丹市議会議長 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 高塚 伴子

發 言 通 告 書

(質 問)

発 言 の 要 旨	
1.【中学校部活動の地域移行による保護者の経済的負担軽減について】	
1)経済格差によるスポーツや文化活動を行う機会の格差についての見解	
2)部活動の地域移行に対する本市の財政支援	
3)要保護者や準要保護者への「就学援助制度」の取扱い	
2.【下水道施設の老朽化対策について】	
1)污水管渠の長寿命化計画の推進状況	
2)污水管渠の改築・更新状況	
以上	
方 式	☒ 総括方式 ☐ 一問一答方式
答弁を求める者	市長、副市長、教育長、事業管理者、関係部長

上記のとおり通告します。

令和7年2月26日

伊丹市議会議長 戸田 龍起 様

伊丹市議会議員 大江 ひろと